

「医学統計」終了の一句（川柳）と感想

秋田大学医学部2年生選択科目「医学統計」

2017/12/04~08

1. 落ちたけど やったら割と 面白い

本当は細胞生理学を選んで落ちて環境保健学に来る羽目になったけど、いざやってみると、1年生の時にもやっていない統計をやったり、充実していた（欲を言うなら 早く帰りたい）。ただ、時間いっぱいやっても終わらないくらい課題が多く、早く帰っても特にやることはないという意味では良いけど、どうにかならないかなあとと思う。あと、今日は昼食はずぶっ通しだから、さっさと昼飯食べたい（14:41）。

2. 統計学 使わず一生 過ごしたい

先輩から統計学の講座は大変だと聞いて覚悟して臨みましたが、意外と早い時間に終わるし、先生方が様々に面白いしで楽しく過ごせてしまいました。将来論文を書くときに必要となるのでこの機会にすべて良かったと思います。一年生の時に手計算で統計を学んでいたのも、SPBSを使うとこんなに早く正確に計算できることに感動を覚えました。また Word や Excel をこの一週間で少し上手に使用できるようになったと思います。

3. 疲れたな ああ疲れたな 疲れたな

希望のコースが落ちて、環境と健康のコースを受けることになったのですが、一日一日講義を受け、実習を積み重ねていくにつれ統計の面白さや難しさに気づき、どんどん引き込まれていきました。3年次の研究配属の時もここで学びたいと思うようになってきました。1週間という短い間でしたが、有難うございました。

4. 要約値 レポートに書くの また忘れ

医学統計は予想していた通り（あるいはそれ以上に）難しかったが、充実感があった。1年生では統計の基礎知識や定義、理論を少し学んだが、今回はより実践的になった印象があった。それぞれの検定（分析？）について、検定の仕方やどう結論付けるかなどの方法論はこの実習で学ぶことができたが、理論（ブラックボックスであったところ）も理解できると、更に統計の勉強が楽しくなりそうだと感じた。

5. 岩田さん 頭の中が SPBS

前田さん 砂漠の中に 湧く泉

環境保健 ほかの講座と t 検定

岩田先生は、プログラミングされたコンピュータぐらい正確で厳格でした。有難うございました。

アドバンスで環境保健を、希望していなくて少し落ち込み気味でした。前田さんがいたことで、大学

来れました。有難うございました。環境保健は他の講座と比べてどうだったのでしょうか？？”

6. 目が痛い まだ終わらない もう5時だ

パソコンに触れることは今まで殆どなく、特にエクセルは動きが良く判らないのであまり触れたことはありませんでした。表の打ち込みにもかなり手間取りましたし、あまり長時間液晶画面を見ることがないので目も痛く、正直この1週間はしんどかったです。課題はどうにかこなせたもののきちんと全部理解したかと言われると自信がないので、来年の講義の際は周りに後れを取らないような自分でいたいと思います。

7. ドライアイ ブルーライトで 深刻化

ここまで長時間パソコンを使うのは人生初めてでとても疲れましたが、論文を書く際の統計について、とても良い学習になりました。有難うございました。

8. 日本語が 何より一番 難しい

初日月曜日はデータの入力に時間をしたり文章を書くのに時間がかかったり、SPBSの使用 방법이理解できなくて時間がかかってしまい、最終的に19時位になるまでその日の分のレポートが終了せず、毎日こんなことが続くのかと絶望しましたが、火曜日以降は徐々に慣れていき、大変なのは変わりませんでしたが、何とか終了予定時間くらいには書き切ることができるようになりました。

毎日新たな統計方法について学習するので、頭がパンクしそうな時も多々ありましたが、1年生の時に勉強したにも拘わらず、統計について殆ど忘れてしまっていたので、実習期間中に改めて統計について理解度を深めることができました。ですが、データの要約には例えば平均値と標準偏差を使うのかそれとも中央値を使うのか、今行っているのは対応のある場合なのか否か、相関関係について考えているのか、回帰について考えているのかなど1つの解析を行う時に考えることは非常に多く、ヒントやプリントがないと正直なところ最終日の今でもどの解析法を使えば良いのか判らないことが多いので、実習期間中に得られたことを生かして今後も精進していきたいと思っています。今回の統計の学習が試験に必要な3年生に向けてだけでなく、将来的に論文を読むときや自らが論文を書くときなどには統計に対する理解が必須になってくるので、今回の実習は大変役に立ちました。

9. パーセント 意外と数値に 騙されて

%表記で分母が伏せられていると、適切でない結果も有用に思ってしまうマジックを、実際に自分の手を動かしてみても実感することができた。また、2項目の平均がぱっと見、どちらかの方が大きいように思っても、実際に検討してみると有意差は認められなかった場合も多数見られたので、実験における解析の重要性を認識することができ、有意義な講義だったと思う。

10. 統計は 難しかったし 辛すぎた

1年生の時に統計の授業をしましたが、その時は種類も少なく、理論の方を主にやったので、今回のような何に何を当てはめるのかということは初めてでした。また、様々な種類の統計が出てきてどれが何に有効なのか混乱して難しかったです。しかし、使用すべき検定などが段々と判ってきて統計

の楽しさの片鱗が判り、これからも付き合っていくものなので仲良くやっっていこうと思いました。1週間有難うございました。

11. 帰りたい ああ帰りたい 帰りたい

横文字が 多すぎみんな 同じに見える

一年次に応用統計を行ったが、当時の自分は統計が医学と関係あるものと思わず、適当にやってしまった。しかし、この実習を通してまじめに勉強しておけばと後悔した。一つのデータを比べるだけでも様々な比較法があり、その一つ一つをマスターするには一週間では到底足りないし、今の自分がマスターできているとも思わない。これからはしばらくは統計を直に扱う機会はないと思うが、世の中にある様々な統計を自分なりに解釈するくらいならできると思った。

12. かわいいな 前田先生 かわいいな

昼抜くと 定時帰宅を 死守できる

そもそもの教養科目で履修した統計の意味もあまり判っていなかったので環境保健に決まった時はとても嫌だった。1日目は正直ちんぷんかんぷんで全然意味が分かっていなかったが、5日目にはある程度は理解できるようになった。予測されるとおりに結果が出たら楽しかった。友達と議論して絆も深まったと思う。できるだけ忘れずにして、将来論文を読むときの参考にしたい。

13. 環境保健 どんな芝生も 青く見え

医学統計は、はじめは本当にちんぷんかんぷんで、何をどうしたらいいか分かりませんでした。講義を通じていくうちに理解していくことができました。これからは医学統計を使う場面もあると思いますが、今回の経験を思い起こして活かしたいと思います。

14. 帰無仮説 「同じ値だ！」 無事棄却

かなり大変でしたが統計の様々な取り方、検定の仕方、報告文書のコツなどを学ぶことができました。膨大な情報量をただ眺めるだけ、平均をとって終わりではなく、そこから見いだされる所見に対して理解を深めていく姿勢が大切なのだ学びました。学んだことは今後の大学の学習には勿論、受験を予定している数検の対策にもつながったと思います（基礎統計が出題されるので）。1週間本当に有難うございました。

15. たらちねの エンジェル前田（先生）に 癒されて

わからねえ 受精卵から やり直す

昼休み ご飯は餃子 課題の量に仰天

アドバンス 環境保健 マジ危険

先輩方からさんざん環境保健はヤバイ（アドバンス、抽選落ちでもここだけはほんとにマジでヤバイから絶対に選ぶなよ、もしここに入ることが確定してしまったら、周りと協力しろよ）という噂を耳にしていたが、なんとかなると思って入った（抽選落ち）が、マジでヤバかった。ほかのアドバンスのみんなが早く帰ったり、「次の日休みで優勝w」みたいなことを聞くともう…ってなる。何よりもヤバイと

思ったのが、初日である。とても多い演習問題がでて、ほんともう…ってなる。しかも、やっけてだんだん判らなくなってくる。とても me にとっては辛いアドバンスだった。

16. 帰りたい 心は常に 帰りたい

この一週間、心の中には常に早く終わらせたい、早く帰りたいという気持ちがあったように思います。しかし、その気持ちを無にして、統計とは何なのか、何を使って、このデータを解釈すればよいのかを学ぶことができました。有意差や有意性の有無や関係を知るのには、結局 P 値が重要であるのかなあと自分なりに解釈をしました。そこにもっていくまでに、正規分布をしているか否かから始まり、分析方法を用いれば良いのかを自分で見極めることが非常に難しかったように感じました。大体の統計の理論は掴めた感じがするので圧倒的に成長できた一週間でした。

17. 寄れたシャツ お疲れ気味の 村田さん

第一希望で環境保健を選んだ。久々に頭を使ったという実感があった。今回は短期間で様々な方法を学んだ。今後それらの理論について学んでいくことで、よりよい使い方ができると思う。